

第 81 回大分県発明くふう展
作品説明書

記入不要

【作品名】

楽々はきはき君

【発明のポイント】(発明のきっかけ、特徴、くふうした点、苦勞した点など)

きっかけ・・・おばあちゃんが靴を履く時に腰をかがめて履いていて、キツそうだと思ったから

特徴・・・立ったまま靴を履くことのできる装置

工夫した点・・・足が入れやすいように靴の口が爪のようなものによって開かれている

苦勞した点・・・どのように足を入れたことを感知できるか難しかった

【使い方・説明図】(絵や写真などを使用してもかまいませんので使い方をわかりやすく説明してください。)

使い方

- 1, 履きたい靴を装置にセットする
- 2, 装置によって靴の口が開く
- 3, 足を入れる
- 4, ロックが外れ靴がフリーになる

※この方法によりスムーズに靴が履ける

◆作品制作者◆

学校名	大分県立国東高等学校 (1 年)	氏名	真砂友温
学校名	大分県立国東高等学校 (2 年)	氏名	栗林 翔津希
学校名	大分県立国東高等学校 (2 年)	氏名	森 優幸

※ 「作品説明書」は「応募用紙」と併せて大分県発明協会事務局へ郵送または FAX にて提出ください。

※ 植物・動物・食品等の持ち込みが必要となる作品の出品はできません。